Creative Enzymes®

ミトジェン活性化プロテインキナーゼキナーゼ

Cat. No. EXWM-3162

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	この酵素は二重特異的なプロテインキナーゼであり、活性化にはミトゲン活性化プロテインキナーゼキナーゼキナーゼ（MAPKKK）が必要です。これはEC 2.7.11.24、ミトゲン活性化プロテインキナーゼの活性化に必要です。RafによるMEK1のリン酸化は、2つのセリン残基のリン酸化を含みます。ミトゲン活性化プロテインキナーゼ（MAPK）シグナル伝達□路は、細胞調節の最も広範なメカニズムの一つです。哺乳類のMAPK□路は、ホルモン（例：インスリンや成長ホルモン）、ミトゲン（例：上皮成長因子や血小板由来成長因子）、血管作動ペプチド（例：アンジオテンシン-IIやエンドセリン）、腫瘍壊死因子（TNF）ファミリーの炎症性サイトカイン、浸透□ショック、放射線、虚血損傷などの環境ストレスを含む多□な刺激によって引き起こされることがあります。
別名	MAPキナーゼキナーゼ; MAPキナーゼキナーゼ4; MAPキナーゼキナーゼ7; MAPキナーゼまたはERKキナーゼ; MAP2K; MAPKK; MAPKK1; MEK; MEK1; MEK2; MKK; MKK2; MKK4; MKK6; MKK7; STK27

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.12.2
反□	ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。